

カジカエデ

Acer diabolicum Blume ex Koch

カエデ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

県内における生育地が限られ、個体数も少ない。(現況:R-)

形態

落葉高木で、樹高15~20m。葉は長さ4~15cm、幅5~16cm、5中裂し、少数の不規則な粗い鋸歯があり、両面に短伏毛がある。雌雄異株で、どちらも前年枝の葉腋に総状花序をつくる。雄花は5~11花が集まって小枝に下垂し、雌花は3~9花が集まってやや上向きにつく。雌花に雄ずいは無い。

国内分布

本州(宮城県以南)、四国、九州。

県内分布

口能登区、南加賀区。

生態など

花期は4~5月。葉が展開する前に開花する。翼果は鋭角に開き、10月頃、褐色に熟して冬の間も落ちずに枝についている。葉は秋に黄葉する。

生育環境

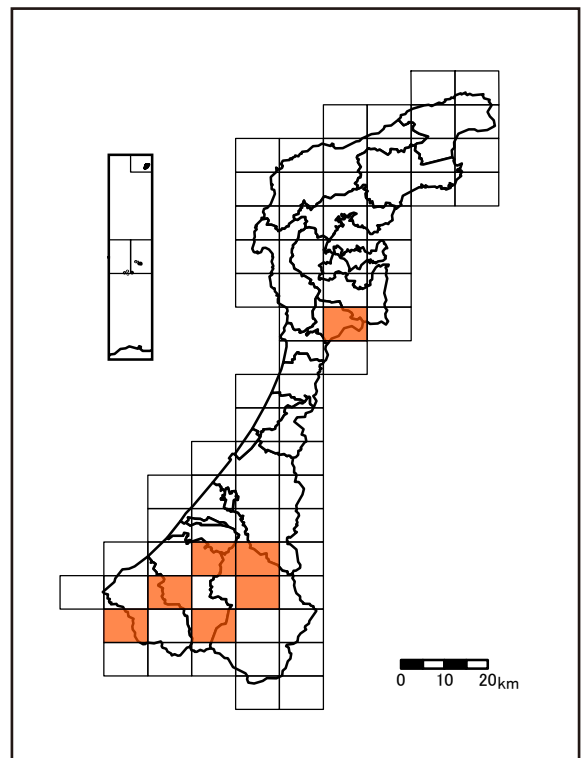
日当たりの良い山腹など。

危険要因

森林伐採、河川開発、自然遷移、産地局限。



林 二良・2005年11月6日・口能登



県内の分布